

きらり日野町創生戦略～まちが持続していくために～

「移住・定住」

平成27年度10月1日付で町が策定した「きらり日野町創生戦略」について、今後、数回にわたって主な分野の施策などを紹介していきます。シリーズ第1回目は、「移住・定住」分野です。

【問合せ先】役場企画政策課（電話 72-0332）

基本目標

若者や子育て世代を中心に町外から人を呼び込む

数値目標

町外からの移住者数：5年間で60人

平成32年度の町内小学校入学者数：15人以上
（平成37年度以降の町内小学校入学者数：20人以上）

＜戦略のポイント＞

◎子どもの増加につながる若者や子育て世代の移住・定住を重視

日野町の将来を支える人材を増やすため、町外から特に若者や子育て世代に重点を置いて移住を促進して、子どもたちの転入増や出生数の増加につなげます。

◎町内出身者のUターンを最優先＝「ふるさと日野あゆプロジェクト」

日野町からの転出超過は、多くを米子市（10年間で415人転出）が占めています。まずは、米子市などから、日野町で生まれ育った人たちに日野川を遡上するアユのように町に帰ってもらうUターンの促進を最優先で取り組みます。

日野川を遡上するアユ

▶移住に関する情報の効果的な発信・提供、相談機能の充実

ホームページでの空き家検索、移住者向け各種支援制度の案内をはじめ、移住に関する情報の効果的な発信および提供を行います。また、相談窓口のワンストップ化など、相談機能を充実強化します。

▶移住者の受け入れ環境の整備（住宅、仕事、暮らし支援）

移住者向けの空き家整備や空き家の改修などへの積極的な支援を行うとともに、働く場（仕事）の確保につながる施策の充実を図ります。

子育て世代が移住しやすいよう、通勤・通学の支援をはじめ経済的負担の軽減や高速ブロードバンドの導入など、生活の利便性を向上させる取り組みを進めます。

▶町外転出者のUターン促進

日野町で生まれ育った人に帰ってきてもらうことを最優先とします。町にゆかりのある町外に在住している人に町の情報を提供し、まちづくりに参加してもらうことにより町とのつながりを深める「ふるさと住民票」制度を創設します。転出者へ働きかけ、Uターン者向け住宅（実家など）の改築などへ支援するなど、Uターンの促進に積極的に取り組みます。

マイナンバー「通知カード」を送ります

マイナンバーをお知らせする「通知カード」を住民票の住所に世帯主宛てで世帯ごとに郵送しています。郵便が届いたら中を確認し、通知カードは大切に保管してください。



通知カードは大切に保管しましょう

今後、ずっと使うものですから、通知カードを大切に保管してください。平成28年1月から児童扶養手当やそのほかの給付などの手続きの際にマイナンバーの提示を求められます。勤務先からも雇用保険や扶養控除など税務関係の手続きのために、また、保険会社や証券会社から保険金や配当金の法定調書の作成のためにマイナンバーの提示を求められます。

なお、通知カードを紛失した場合の再交付には、手数料が500円かかります。

記載内容が変更になる時は住民課へ

転居などで通知カードの記載内容が変更になる時は、通知カードの裏面に変更事項の記載が必要です。届け出の際に、通知カードをご持参ください。また、個人番号カードの交付を受けるときや国外に転出するときは、通知カードは返納していただきます。

ご注意 ※11月中に通知カードが届かない場合は、役場住民課へお問い合わせください。

※役場職員がマイナンバーを、電話で尋ねることはありません。

【問合せ先】役場住民課（電話 72-0333）

『家庭でできる！
カンタン健康トレーニング』



第4回

ご家庭のくつろぎタイムに、また仕事の休憩時間に、場所をとらず簡単にできる健康トレーニングを紹介します。
家にある道具で簡単ストレッチ！『硬式テニスボールを使って体をほぐそう！』

数多くの健康器具がありますが、結構高いし、買ってもしつの間にか使わなくなって邪魔になる…こんな体験をされた人もきっといると思います。今回は、探せばどこかにありそうな、硬式テニスボールを使った体のほぐし方に挑戦してみませんか。これなら手軽で、片づけも簡単ですね。



①立ち上がってひざを伸ばし、片足でテニスボールを踏みます。この時、上半身はリラックスさせ、自分の体重だけでボールを踏むのがコツ。指の付け根、土踏まず、かかと順に、横にコロコロ転がしながらゆっくりとほぐしていきます。

②次に、床に座ってふくらはぎをほぐしましょう。ボールをふくらはぎの下に入れ、足首の方から徐々にひざ裏に向かって転がしていきます。この時は、ふくらはぎを左右にゆらゆら揺らしながら転がすと効果的です。脚だけでなく、寝転がって肩甲骨をコロコロしたり、腰・背中など自分が「気持ちいい」と思う場所で転がしたりしてみてください。

このストレッチの良いところは、自分の体重だけでできることです。ほぐすために自分の腕を使うと、それによって肩がこるなどの逆効果も生まれます。手近にある道具でできる体ほぐし。ぜひ、やってみてください。

☆モデル協力：
日野高校陸上部の國野稜貴さん
次回もご期待ください！

『はちみつスイーツ』発表&試食会も
開きました！ 日野高校×地域コラボレーション

日野高校魅力向上コーディネーター 片平 誓子

地域を知る・地域とつながる
日野高校活動紹介



3年生の「課題研究」で、地域の養蜂家の方と一緒にミツバチについて研究している生徒がいます。4月に巣箱を設置したところ、無事一群が入居し、群れも大きくなって、9月には初めてのハチミツを

採取することができました。日野高校で採れたハチミツを使ってお菓子を作り、「地域の方に喜んでもらいたい」という生徒と養蜂家さんの思いを受け、日南町のカフェ「あお」さんの協力のもと、このたび商品化に成功。商品のパッケージデザインも生徒が行いました。
10月16日に、試食会を開いたところ、出席者から「ハチミツの香りがいい」「ふわっ」としていておいしい」など、うれしいご意見をたくさんいただきました。これを参考に、これからも改良を続け、江府町や日南町の道の駅などで販売できるよう計画しています。どうぞお楽しみに！

「クリスマスイベント」のお知らせ

日時.. 12月11日(金) 午後7時~午後8時

場所.. 日野病院外来待合ホール

内容(予定).. えんどうまめさんによるパネルシアター

・日野病院職員はんどべる部による演奏 など



お元気ですか
日野病院です

ささやかなクリスマスプレゼントも準備して、皆さんのお越しをお待ちしています。